

# 長岡方式の避難行動（信濃川）のイメージ

### 1 避難行動判定フロー

- ① わが家の特徴を確認**
  - 避難に使える車：ある・ない
  - 上階への避難を想定建物の階数：1・2・3階以上
  - 浸水しない区域に頼れる知人・親戚：いる・いない など
- ② 地図で自宅の危険性を確認**
  - 洪水時の自宅周辺の浸水する区域と深さ
  - 激しい流れでの倒壊の恐れ
  - 避難時の危険箇所
- ③ 避難行動、避難先、移動手段を決定**

避難先まで、想定している手段で平時に移動して確認しておく

### 2 信濃川早期警戒情報

避難の準備や早めの避難行動を促す情報として、避難情報を発令する前の警戒レベル2以下で発表

⇒浸水想定区域外の避難場所を開設

5	災害発生または切迫	<b>緊急安全確保</b> ※必ず発令するものではない	命の危険 直ちに安全確保！
〜〈警戒レベル4までに必ず避難！〉〜			
4	災害の恐れ高い	<b>避難指示</b> ※これまでの避難勧告のタイミングで発令	危険な場所から全員避難
3	災害の恐れあり	<b>高齢者等避難</b>	危険な場所から高齢者などは避難 ※高齢者など、要支援者以外でも危険を感じたら自主的に避難
2	気象状況悪化	<b>信濃川早期警戒情報</b> 大雨・洪水注意報	避難の準備・確認 浸水しない場所へ
1	今後気象状況悪化の恐れ	早期注意情報	災害への心構えを高める

警戒レベル2以下で発表

### 3 長岡方式の避難行動

自宅内や車移動による安全確保を最優先に考え、市が開設する避難施設だけでない**避難行動**

**まずはこちらの行動**

浸水しない場所へ車などで避難

または

自宅の上の階に避難

※下記すべてに該当  
・上の階が浸水しない  
・家屋が倒壊しない

**できない場合**

浸水想定区域内の市が開設する避難場所(2階以上等)へ避難

※左記以外の方

信濃川の氾濫などの大規模水害においては、市が開設する緊急避難場所だけでは自宅が浸水する全ての方を受け入れることはできない。

